

⑤ ゼロウェイストオフィスの創出に向けて

<事例紹介 6>

「千代田区の環境政策」

千代田区

環境まちづくり部ゼロカーボン推進担当部長 水谷 努



千代田区環境政策

2026年8月6日

千代田区ゼロカーボン推進担当部長

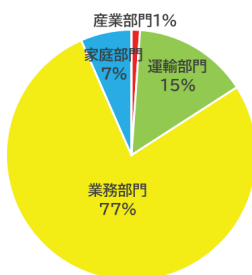
水谷 努

千代田区の状況

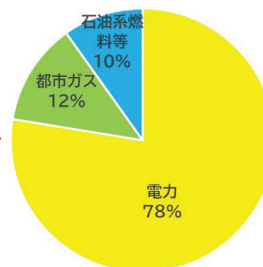
- 2050年ゼロカーボン／ゼロ・ウェイスト、2030年ネイチャーポジティブを目標設定。
- 人口約7万、昼間人口約90万人。大企業本社も多い。
- 区が率先行動し、住民・通勤・通学者や企業の行動変容を促したい。
- 業務部門や電力消費により排出されるCO₂への対策が特に重要！

千代田区

CO₂排出量
部門別内訳

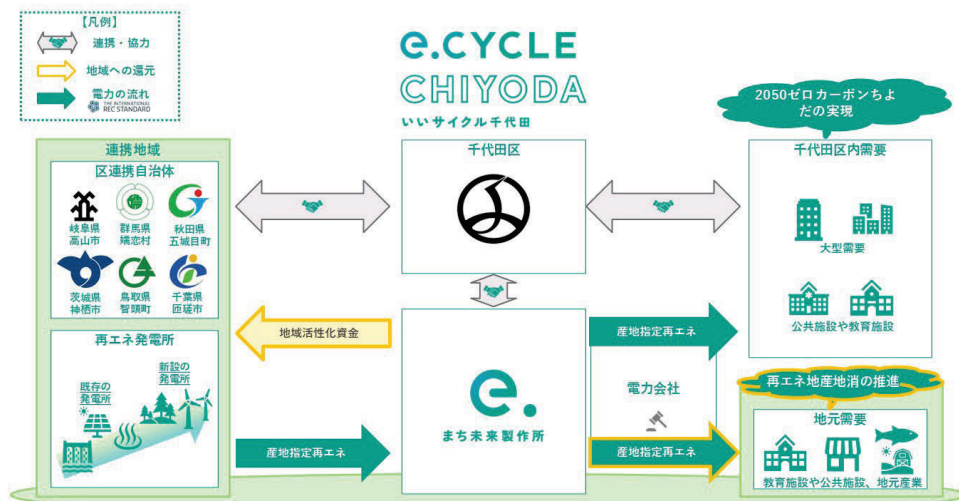


CO₂排出量
エネルギー源別内訳



再エネ電気への切り替え

- **Eサイクルちよだ**により、連携自治体の再エネを区内企業にお届け。
- 電力会社間の競り下げにより、**リーズナブルな電気料金**に。
- 再エネ立地地域にも**地域活性化資金**による経済的メリットあり。



2

千代田エコシステムの導入

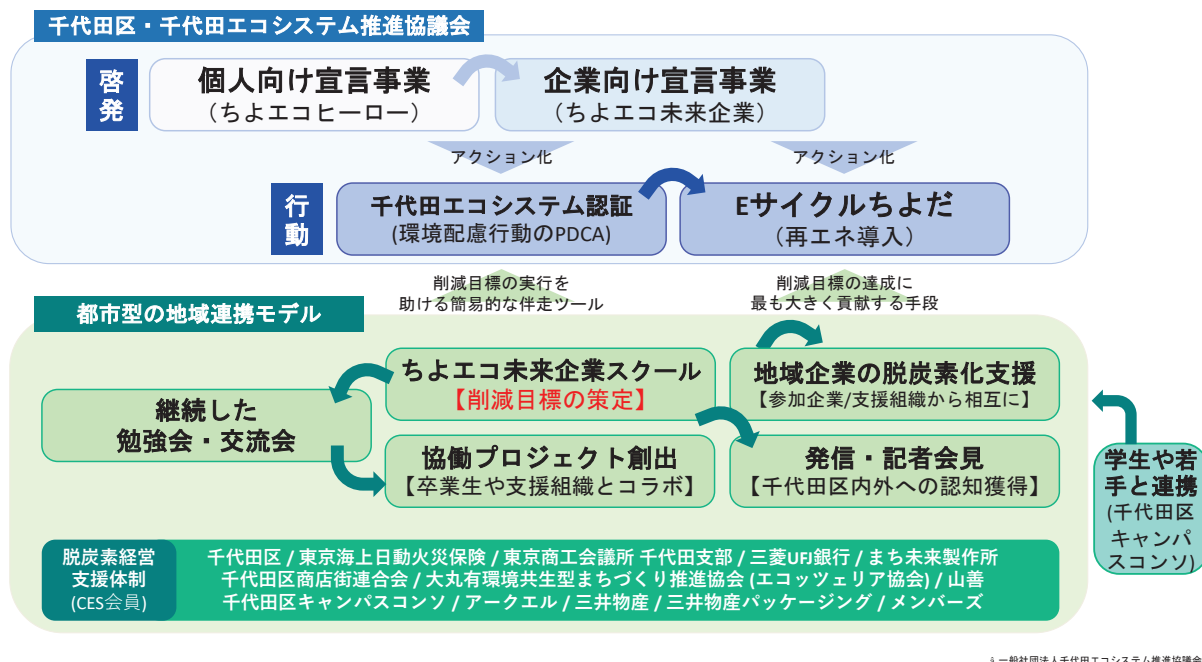
- **千代田エコシステム**は環境マネジメントシステムであり、業務ビル・オフィスを主な対象として考えられたもの。電気・ガス・化石燃料、紙、水道、廃棄物の使用料を定期的に記録。年に1度認証機関の監査・アドバイスを受ける。
- 主なメリット
 - ・ 環境意識の向上、CO2排出量の把握
 - ・ 企業イメージの向上
 - ・ コスト削減、業務の効率化
 - ・ 千代田区商工融資あっせん制度の利子補給、千代田区低炭素建築物助成を受けられる。
 - ・ 入札の際、『千代田区施工能力・地域貢献等審査型総合評価方式』により加点
- 他のマネジメントシステムに比べ安価（導入時料金 6 万円、監査料年 4 万円）。



3

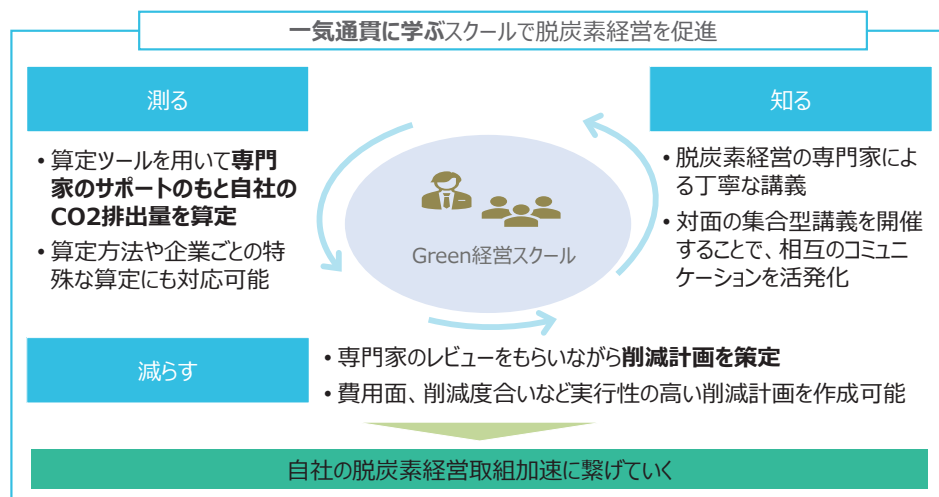
千代田区が目指す地域連携モデル

～2050年ゼロカーボン・ゼロウェイスト/2030年ネイチャーポジティブ実現に向けて～



ちよエコ未来企業スクール

- ◆ 自社の温室効果ガス（GHG）排出量測定や削減計画の作成を支援
- ◆ 主体的に脱炭素経営の取組を進めることを目指す
- ◆ スクール終了後も自社で取組継続・促進できるプログラム



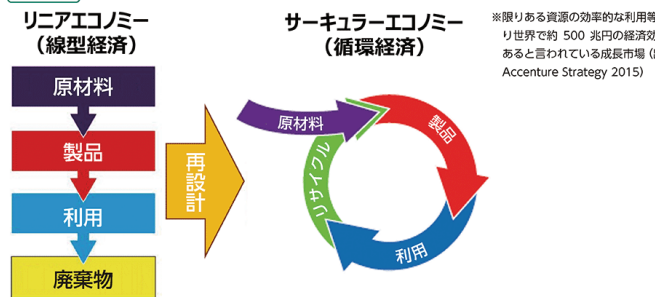
循環経済

- 千代田区一般廃棄物処理基本計画の改定
 - 2050年ゼロ・ウェイストを目標に設定。
 - 食品ロス (mottECO協議会に4月に加盟)、プラスチック (mymizuと6/5に連携協定)、ファッション (PASSTO) を重点に対策。民間の取組みとの連携を構築。
- 循環経済はゼロカーボンにもネイチャーポジティブにも効く。

～世界資源パネル報告書によれば、天然資源の採掘と加工が温室効果ガスの約6割、生物多様性の損失と水ストレスの約9割の原因となっている～



図2-2-1 サークュラーエコノミー



資料：オランダ [A Circular Economy in the Netherlands by 2050 -Government-wide Program for a Circular Economy] (2016) より簡略化作成



画面イメージ



取組事例紹介

ちよエコナッジ共創ラボ 2026

「捨てる」から「めぐる」へ。
義務化ではなく、生活者が“思わず環境に良い方を選びたくなる”
仕組みをデザインする共創型ラボ



解決したい課題

脱炭素化を促していくためには産学官の連携が必要。
使い捨てプラ容器・PETボトル・店舗の食品ロスの滞留等に、利便性を損なわない自発的な解決策が求められています。



共創のアプローチ

区内6大学の学生 (Z世代) と民間6社がタッグを組み、行動科学 (ナッジ) で行動変容の仕掛けをデザイン。実証実験を経て社会実装をめざします



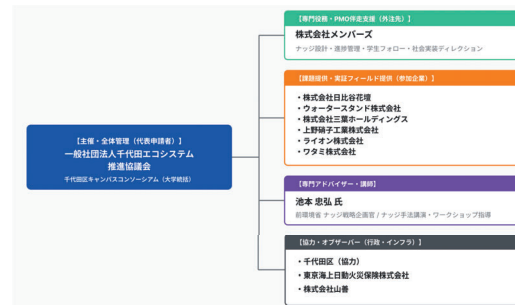
6つの実証実験

企業の課題を、学生とナッジで解く

2026年8月～9月、千代田区内のリアルな都市・店舗・生活空間を活用して検証します。



体制・スケジュールと期待される効果



期待される効果

- 直接的な環境負荷の低減
- 強制やペナルティによる心理的負担がない、自発的で持続可能な行動変容モデルの確立

→ 経済活動と環境配慮を両立する、サーキュラーエコノミーのビジネス実装事例を示します。



全国へ広がる、都心型CEモデル

行政・大学コンソーシアム・民間企業が密に連携した「都心型サーキュラーエコノミーモデル」として確立。東京全域や全国へ容易に横展開・普及できる、汎用的なスキームの創出をめざします。